

カメラだより

刈谷関連のさまざまな映像をお届け！



▲市公式
YouTubeチャンネル

大きなブリをいただきます！

ゆめの樹保育園(11月18日)



魚卸業者の協力のもとブリの解体ショーが行われました。大きなブリを触ったり持ち上げたりして子どもたちは大興奮。解体ショーの終盤では、大きい包丁を使って子どもたちが切る場面も。切り身になったブリは照り焼きにしてみんなでおいしくいただきました。魚が食卓にのぼるまでの流れを知る良い食育の機会となったようです。

金婚を祝う会

高齢者福祉センター「ひまわり」(11月18日)



結婚50周年を迎える10組の夫婦の金婚を、記念品の贈呈や刈谷文化協会による演芸鑑賞などでお祝いしました。交流会では「これからもちょこっとだけ仲良くしながら一緒にやっていきたい」と話す人や、「なかなか言葉にできないが、本当は心から感謝している」と50年共に歩んだ絆を感じられる、心温まる会となりました。

刈谷のまちをもっと楽しく

カリマチ ストリート、デンソー本社(11月26・27日)



カリマチストリートの歩道部にストリートファニチャーを設置する社会実験に合わせ、市民会議で内容を企画したマルシェなどのイベント「カリマチラボ」が開催されました。さまざまな企画が用意され、参加者は普段できない体験を楽しんでいました。

また同時開催のデンソー夢卵2022では、小学生考案の未来のモビリティを具現化した展示やロボットのプログラミングなどのものづくりの体験ができ、家族連れでにぎわいました。

地域の絆と防災力の向上

市中部・北部地域(11月27日)



市内19の避難所で一斉避難所訓練が行われました。発災直後を想定した開設訓練や、開設数日後を想定した運営訓練を実施。参加者は避難者の受付や段ボールベッド、災害用トイレの設営などを体験し、「発災時の避難所のイメージが少し持てるようになった。防災について考える良い機会となったので、今後も参加したい」と話し、防災意識が高まったようです。